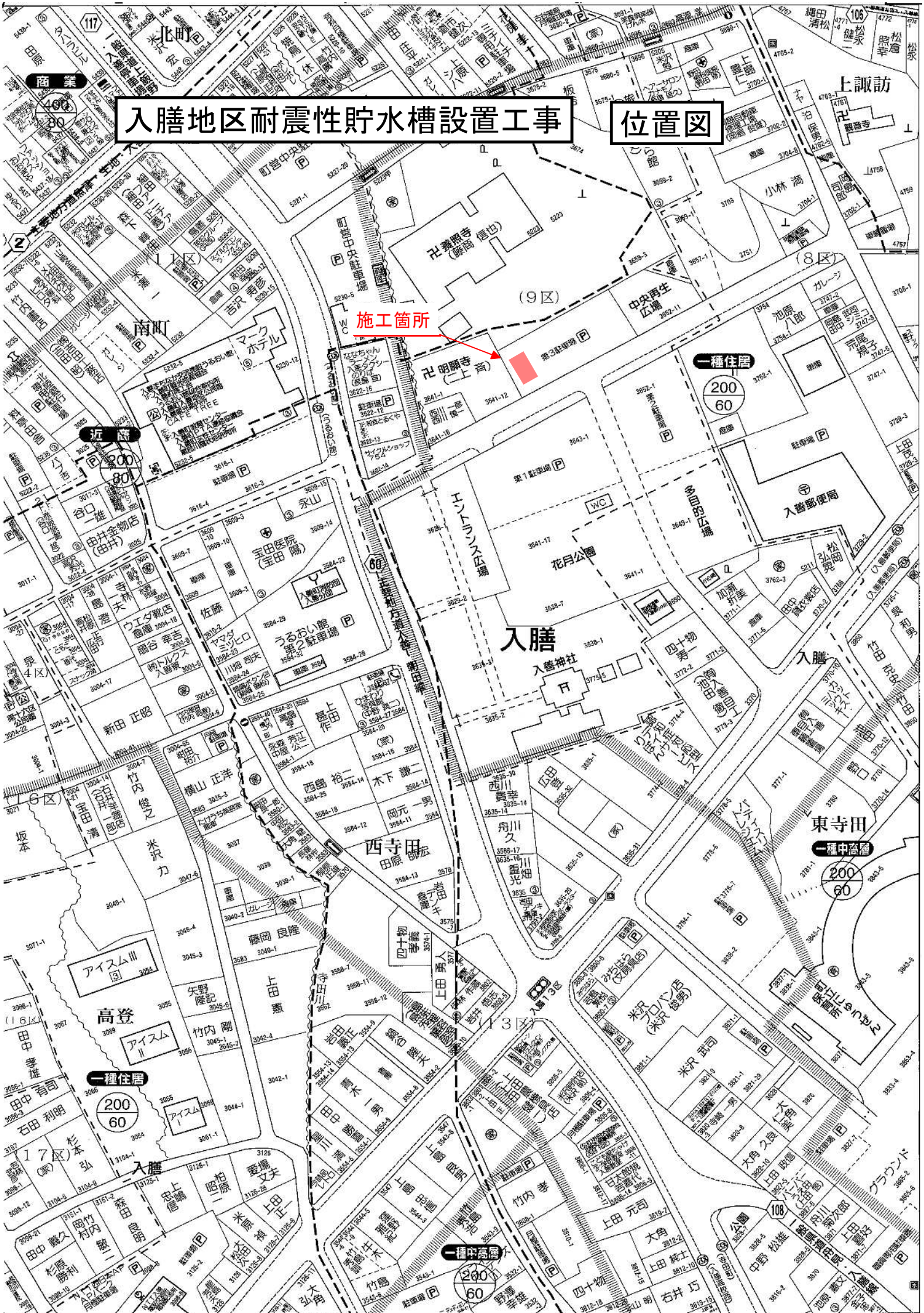
入膳地区耐震性貯水槽設置工事

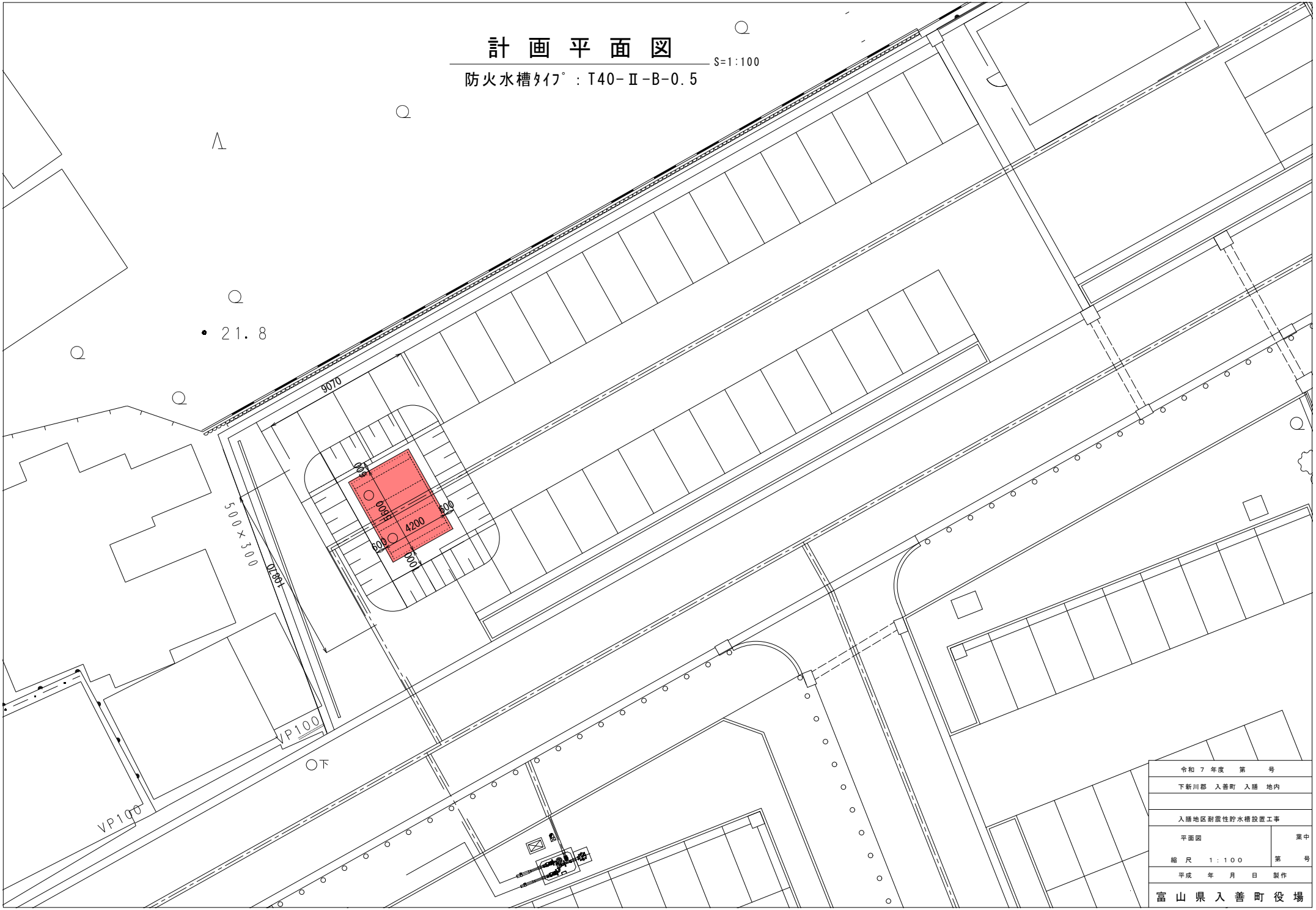
位置図



計 画 平 面 図

S=1:100

防火水槽ﾀｲﾌﾟ：T40-Ⅱ-B-0.5

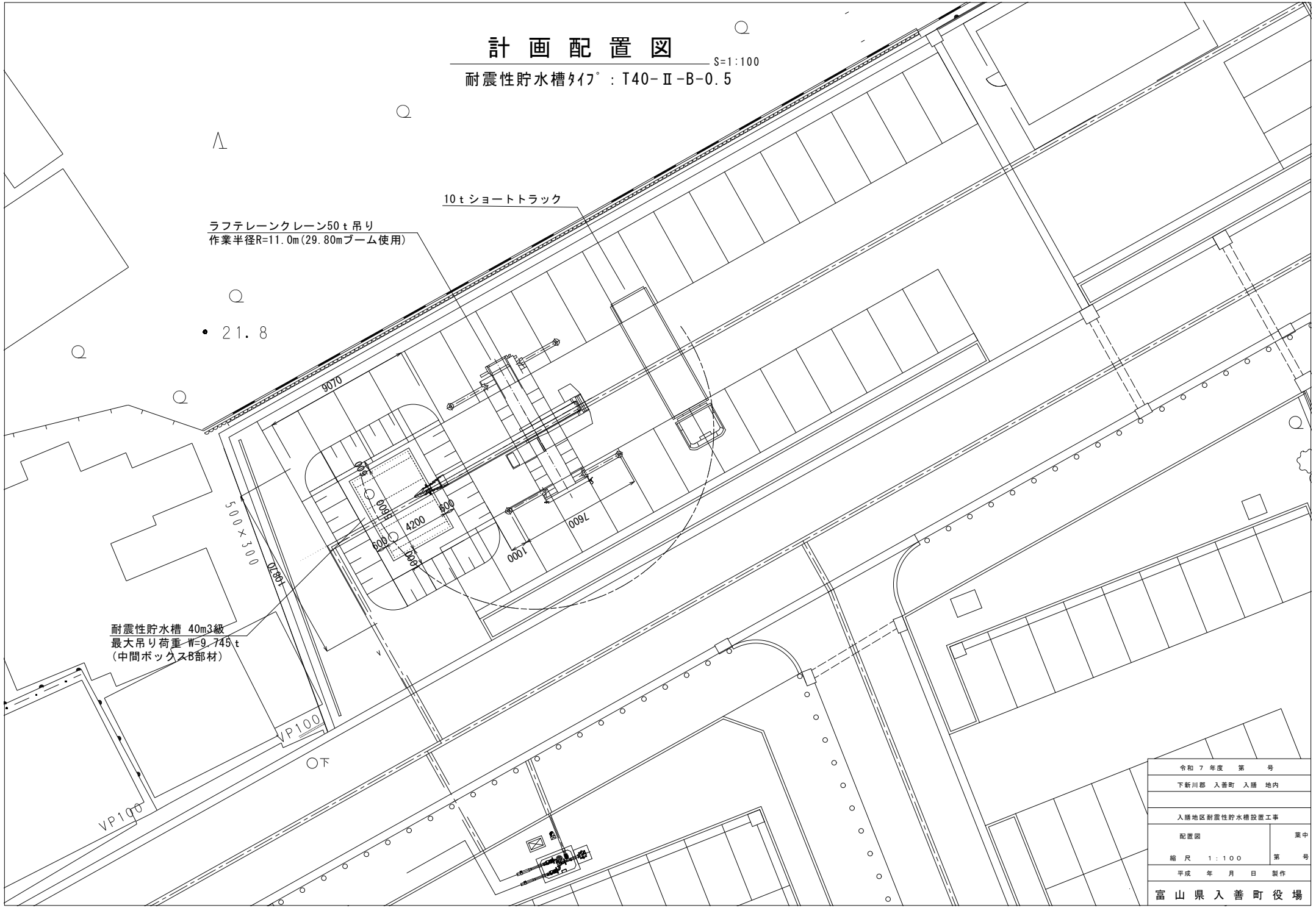


令和 7 年度　第　号	
下新川郡　入善町　入膳　地内	
入膳地区耐震性貯水槽設置工事	
平面図	葉中
縮 尺　1：100	第　号
平成　年　月　日　製作	
富 山 県 入 善 町 役 場	

計 画 配 置 図

S=1:100

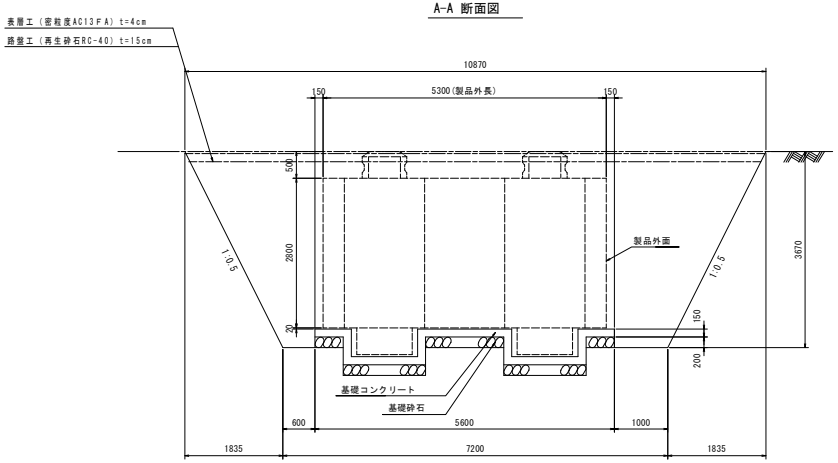
耐震性貯水槽ﾀｲﾌﾟ：T40-Ⅱ-B-0.5



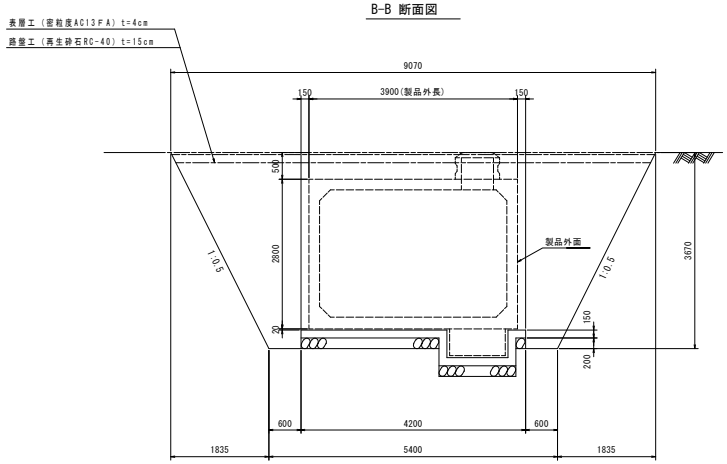
令和 7 年度　第　号	
下新川郡　入善町　入膳　地内	
入膳地区耐震性貯水槽設置工事	
配置図	葉中
縮 尺　1：100	第　号
平成　年　月　日　製作	
富山県入善町役場	

掘 削 図　S=1:50

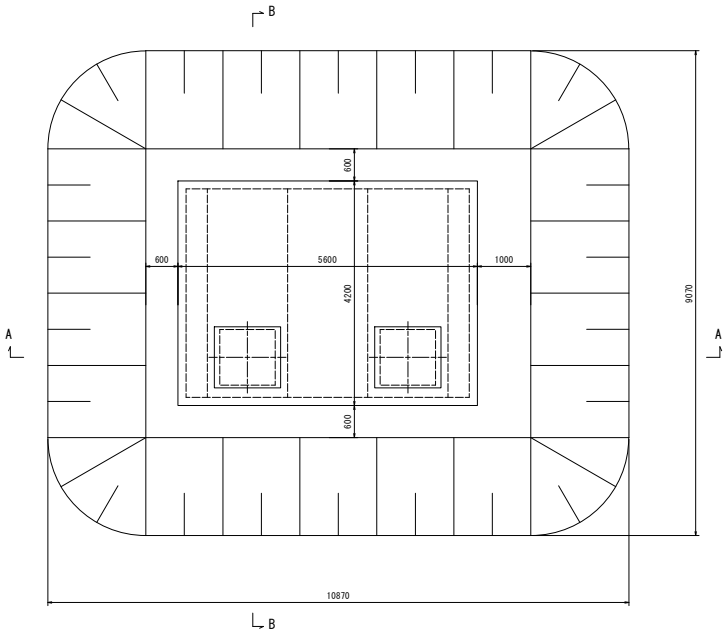
A-A 断面図



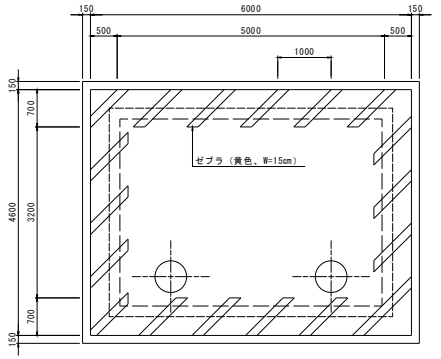
B-B 断面図



平面図



区画線平面図　S=1:50



注意事項

※作業スペースは各々人が歩ける程度の幅を必要とする。

※緊張側スペースは緊張作業が行えるよう1.0m以上を確保することとする。

※破線は製品の外面を示す。

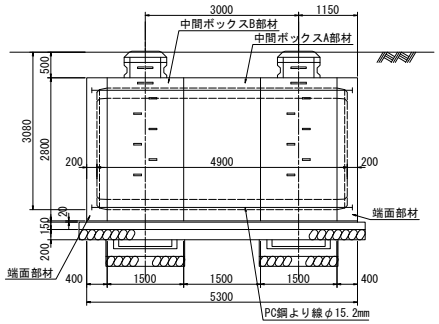
令和７年度					
工事名	入隈地区耐震性貯水槽設置工事				
工事箇所	入善町入隈地内				
図面名称	掘削図、区画線		縮尺	1:50	
設計年月日	令和　年　月　日		番号	1	
課長	係長	合議	審査	設計者	

入善町役場建設課

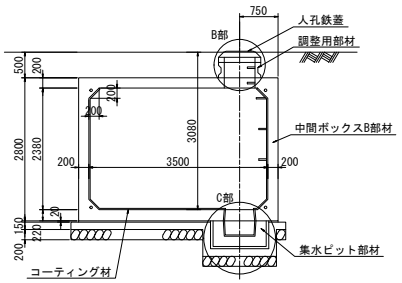
耐震性貯水槽　T40-Ⅱ-B-0.1/1.0

組立図
S=1：50

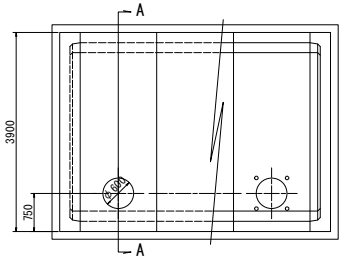
側面図



A-A 断面図

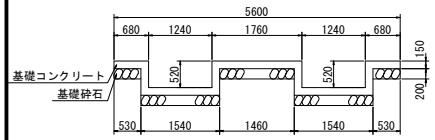


平面図

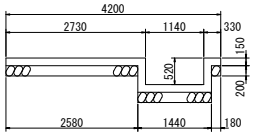


基礎図
S=1：50

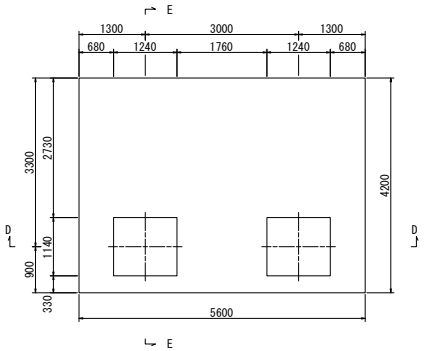
D-D 断面図



E-E 断面図



基礎平面図



止水仕様(防水工)材料表

	種別		算式	数量
本体	コーティング材		(3.10+2x1.98+4.√2x0.20)x(4.50+2x0.20) + (3.50x2.38-4x0.20^2/2)x2 +0.60x π x0.52x 2 + (3.10+2x1.98+4.√2x0.20)x 4x(0.0454-0.015) +0.60x π x 2x(0.0454-0.015)	59.7m2
本体	コーキング材1		(2x3.10+2x1.98+4.√2x0.20) x 4+0.64x π x 2	49.2m
本体	シール材	中間ボックス、端面部材	(2x3.30+2x2.10+2x π x0.2)x 4	48.2m
本体	シール材	集水ピット部材	(4x0.84+0.2)x 2	7.1m
本体	シール材	調整用部材	(2x π x0.34+0.2)x 3x 2	14.0m
集水ピット連結部	コーキング材1		0.04/3x(π x0.07^2/4+π x0.06^2/4+ √π x0.07^2/4x π x0.06^2/4) x 8	0.001m3
集水ピット連結部	パッキン材		——	8ヶ

基礎数量表

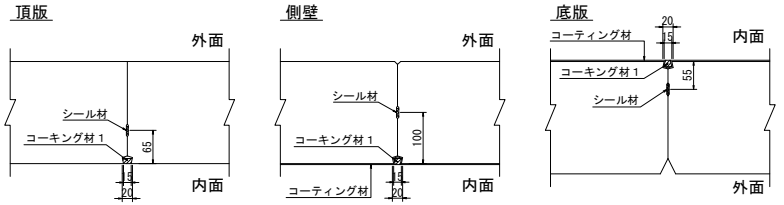
種別	算式	数量	備考
基礎コンクリート	(5.60x4.20+2x(1.24+1.14+2x0.15)x0.52x2)x0.15	4.364m3	σck=18.0 N/mm2
基礎型枠	2x(5.60+4.20)x0.15+2x(4x(1.24+1.14)+8x0.15)x0.52	14.089m2	
基礎砕石	5.60x4.20	23.520m2	t=0.20m
敷モルタル	(5.30x3.90-2x1.24x1.14)x0.02	0.357m3	

耐震性貯水槽明細書

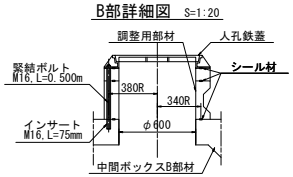
型式番号	耐-00005-1号		
型式記号	T40-Ⅱ-B-0.1/1.0		
容量	40.31 m3		
設計荷重	T-20		
設置場所	Ⅱ型		
土被り厚	0.500 m		
形状	横置ボックスカルバート型		
材料	規格または算式	数量	備考
中間ボックスA部材	3.9m x 2.8m x 1.5m	1 個	
中間ボックスB部材	3.9m x 2.8m x 1.5m	2 個	
端面部材	3.9m x 2.8m x 0.4m	2 個	
集水ピット部材	PH500(1.04m x 1.04m x 0.50m)	2 個	
調整用部材	φ0.83m, RH300	2 個	
	φ0.83m, RH100	2 個	
PC鋼より線	φ15.2mm, L= 5.9m	4 本	SWPR7B
定着具	アンカープレート, グリップ	8 組	端面部材用
グラウト	0.12/3x π x(0.08^2+0.08x0.07+0.07^2)x8 +0.02x π x0.08^2x8+5.020x π /4x0.035^2x4	0.040 m3	σck=30 N/mm2
緊結ボルト	M16, L=0.500m(ナット, 座金付)	6 組	
人孔鉄蓋	φ600	2 組	
六角ボルト	M20, L=220mm(ワッシャー付)	8 組	
Gキャップ E	-	8 組	

※内面防水は、コーティング仕様とする。
※日本消防設備安全センターの認定品である。

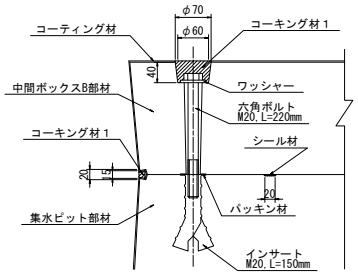
継手部詳細図 S=1:5



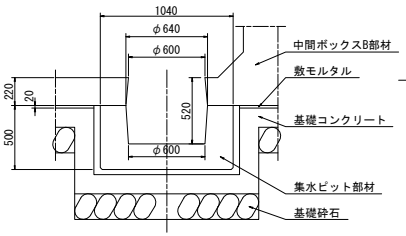
B部詳細図 S=1:20



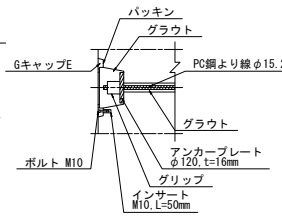
集水ピット連結部詳細図 S=1:5



C部詳細図 S=1:20



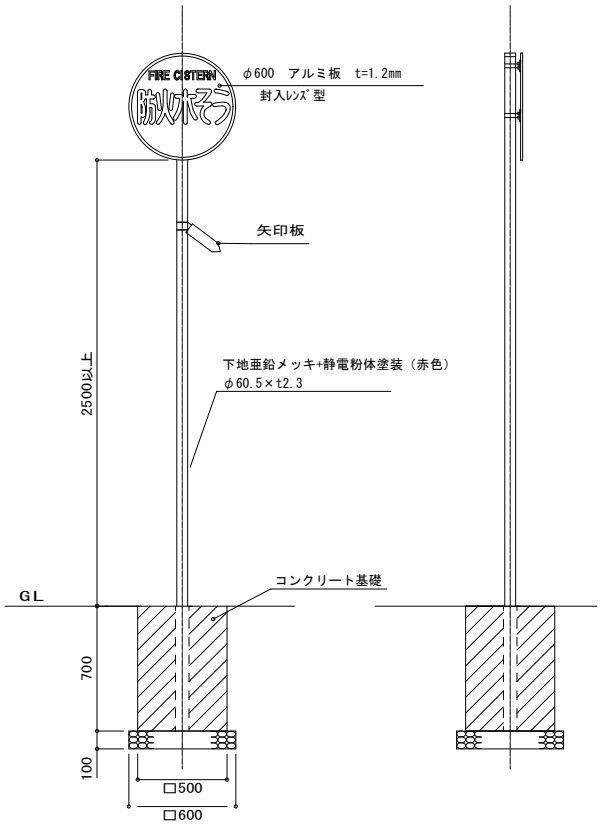
PC鋼より線定着部詳細図 S=1:10



名称	耐震性貯水槽　吸管投入孔2個 φ600		
規格	T40-Ⅱ-B-0.1/1.0		
年月日	H26.08.01	縮尺	図示
区分	組立図	図番	
承認	検図	製図	

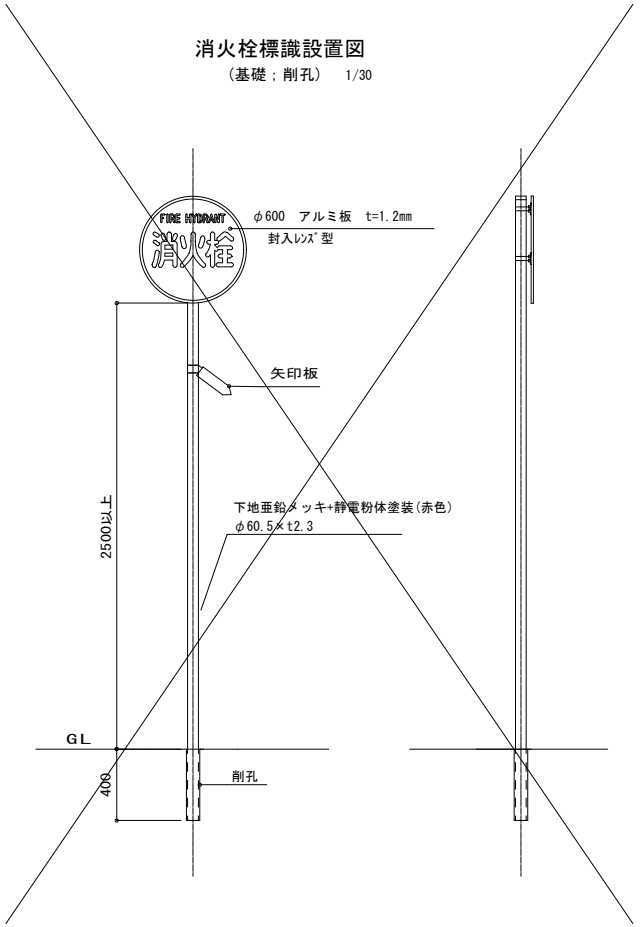
防火水そう標識設置図

（コンクリート基礎）　1/30

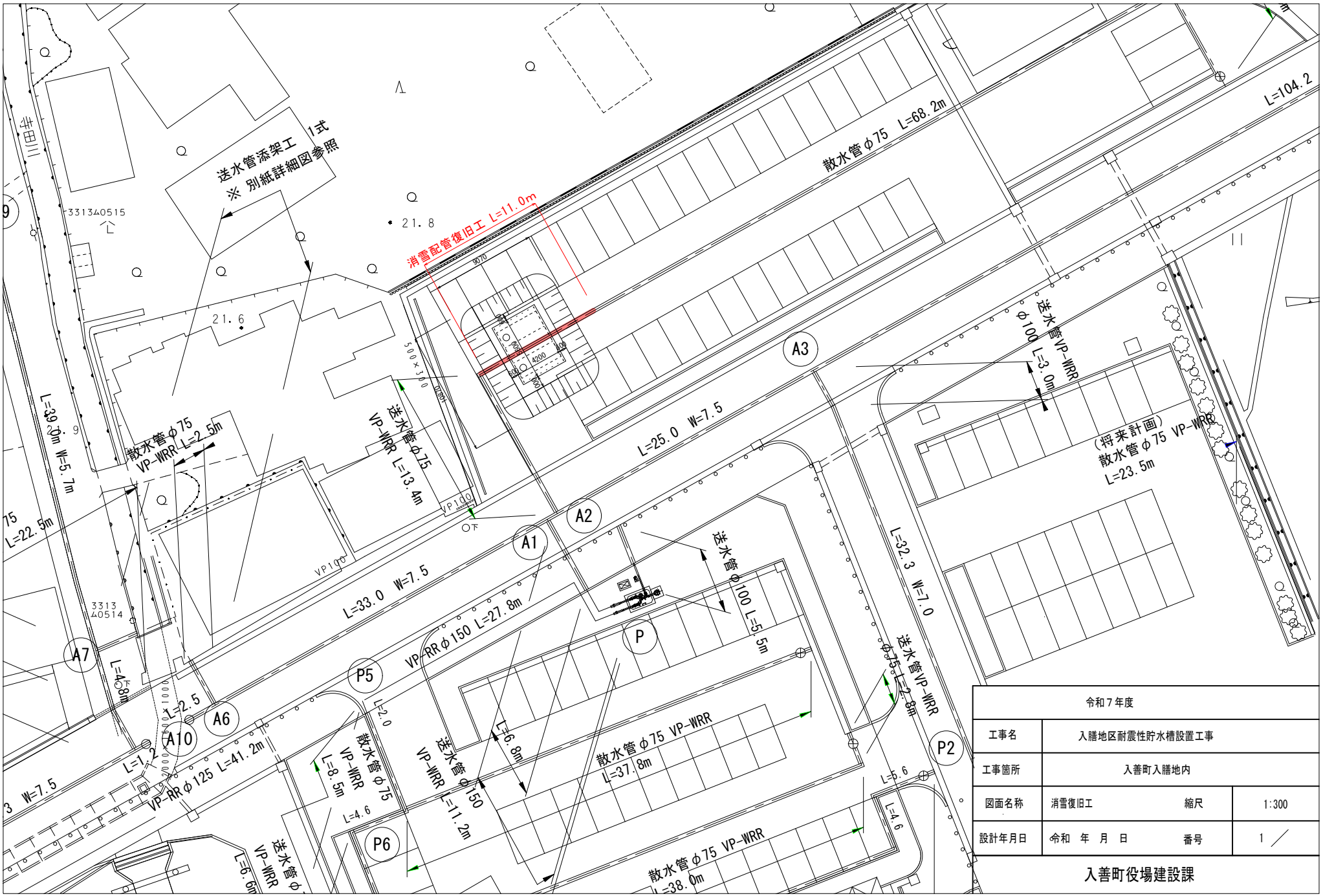


消火栓標識設置図

（基礎；削孔）　1/30



令和　7　年度　　第　　号	
下新川郡　入善町　　入膳　　地内	
入膳地区耐震性貯水槽設置工事	
防火水槽、消火栓標識詳細図 縮　尺　1/30	葉中 第　　号
平成　　年　　月　　日　　製作	
富山県入善町役場	



令和７年度			
工事名	入膳地区耐震性貯水槽設置工事		
工事箇所	入善町入膳地内		
図面名称	消雪復旧工	縮尺	1:300
設計年月日	令和　年　月　日	番号	1

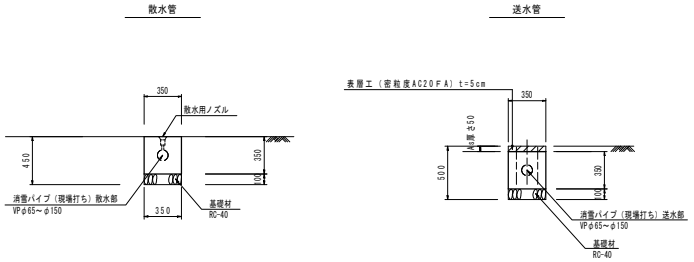
入善町役場建設課

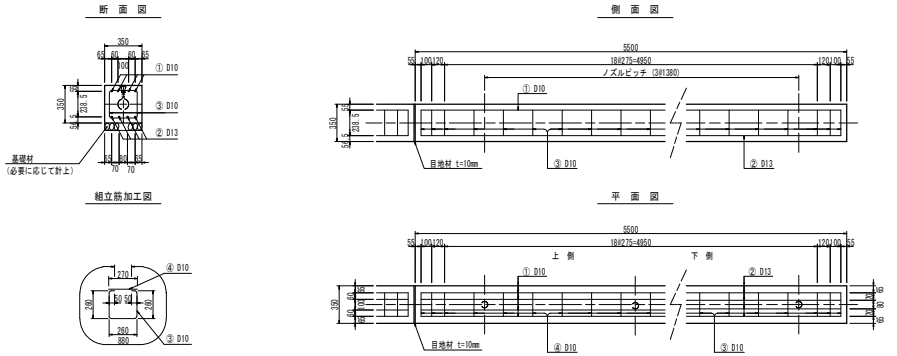
消雪パイプ（現場打ち）標準図

縮尺　S=1/25

設計条件	
設計輪荷重	50kN〔車道〕
衝撃係数	i＝0.4
コンクリートの強度	(30-8-25) σck=30N/mm2
コンクリート構造物の分類	小構造物（I）
鉄筋の許容引張応力度	(SD295A) 180N/mm

コンクリート巻立工標準図
(VPφ65～φ150)





鉄筋表

5.50m 当り

番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位重量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要
1	D10	4	5,390	0.560	12.074	
2	D13	4	5,390	0.995	21.452	
3	D10	23	880	0.560	11.334	
4	D10	23	270	0.560	3.478	
D13 以下 = 48.338kg						
※ 55.0m当り	D13 以下 = 483.380kg					

（注） 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

5.50m 当り

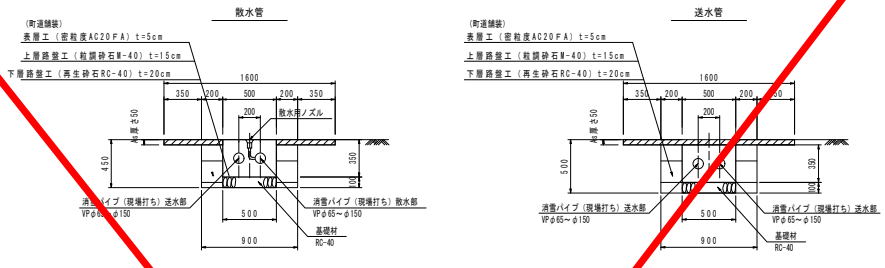
	VPφ65	VPφ75	VPφ100	VPφ125	VPφ150	摘要
全体断面積 Ⓐ	0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.35×0.35 m2
パイプ断面積 Ⓑ	0.0045	0.0062	0.0102	0.0154	0.0214	πD2 /4 m2
実断面積 Ⓒ	0.1180	0.1163	0.1123	0.1071	0.1011	Ⓐ-Ⓑ m2
コンクリート体積 Ⓓ	0.649	0.640	0.618	0.589	0.556	Ⓒ×5.50= m3
※ 55.0m 当り	6.49	6.40	6.18	5.89	5.56	Ⓓ× 10 = m3
※ 目地材	10ヶ所	(55.0m/5.50m)×0.123m2 =1.23m2 ,t=10mm				
※ 路盤紙	0.35m × 55.0m = 19.25m2					

（注） 1.基礎クラシャーランを入れる場合は路盤紙を計上しない。
2.※印 55.0m 当りの数量を示す。

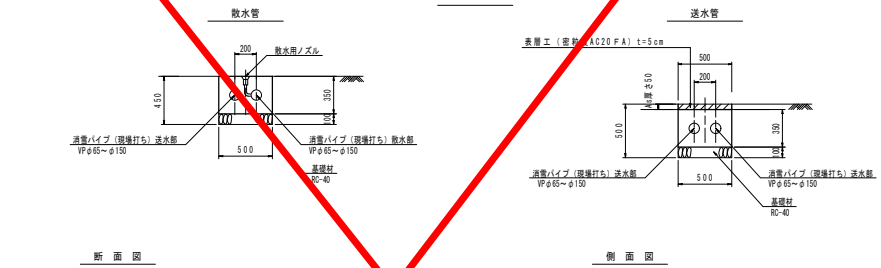
〔適用範囲〕
1. 施工期間の短縮、施工条件を勘案し、使用する。
2. ジョイント部は、「散水消雪施設設計施工維持管理マニュアル（散水消雪施設設計施工マニュアル編集委員会）」によるとともに、「せん断」に対する対策を行っているものを使用する。
3. ノズル立ち上がり管の本管取り付け部の構造については、「ネジ込み式ソケット」と同等の強度があるものとする。
4. 国道、県道、市道において設置から3年以上経過しても水漏れ等の異常が発生していないものとする。

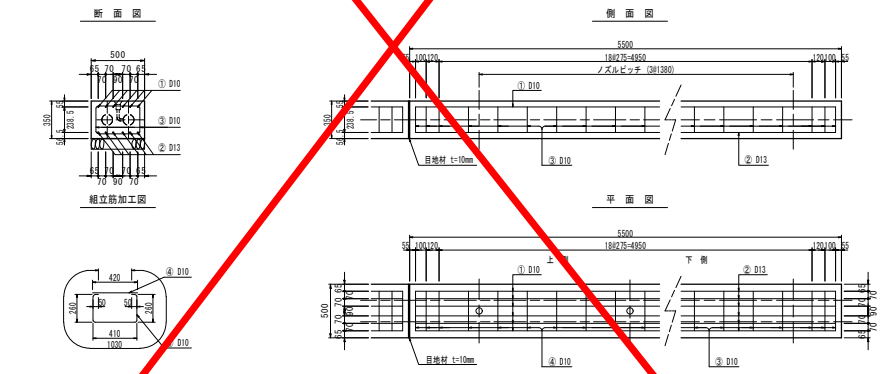
〔仕　様〕
1. 管の材料は、樹脂管（VP）を標準とし、管径は、VP65A～150Aとする。なお、伏越し部は、SGP管を使用する。
2. 基礎材は再生砕石（RC-40）を標準とし、施工にあたっては十分締め固めを行う。
3. 基礎材の厚さは10cm程度とする。
4. 地盤反力係数2×10³kN/m³以上の地盤に適用する（よく締め固められた砂混じり砂利）。

コンクリート巻立工標準図(ダブル管)
(VPφ65～φ150)



新設区間





鉄筋表

5.50m 当り

番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位重量 (kg/m)	質量 (kg)	摘要
1	D10	4	5,390	0.560	18.110	
2	D13	6	5,390	0.995	32.178	
3	D10	23	980	0.560	12.622	
4	D10	23	370	0.560	4.766	
D13 以下 = 67.676kg						
※ 55.0m当り	D13 以下 = 676.760kg					

（注） 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

5.50m 当り

	VPφ125 VPφ65	VPφ125 VPφ75	VPφ125 VPφ100	VPφ125 VPφ125	摘要
全体断面積 Ⓐ	0.175	0.175	0.175	0.175	0.50×0.35 m2
パイプ断面積 Ⓑ	0.0199	0.0216	0.0256	0.0308	πD2 /4 m2
実断面積 Ⓒ	0.1551	0.1534	0.1494	0.1442	Ⓐ-Ⓑ m2
コンクリート体積 Ⓓ	0.853	0.844	0.822	0.793	Ⓒ×5.50= m3
※ 55.0m 当り	8.53	8.44	8.22	7.93	Ⓓ× 10 = m3
※ 目地材	10ヶ所	(55.0m/5.50m)×0.175m2 =1.75m2 ,t=10mm			
※ 路盤紙	0.45m × 55.0m = 24.75m2				

（注） 1.基礎クラシャーランを入れる場合は路盤紙を計上しない。
2.※印 55.0m 当りの数量を示す。

入善町 入膳 地内

工事名	入膳地区耐震性貯水槽設置工事
図面名	消雪パイプ（現場打ち）標準図
作成年月日	令和 4年 11月 日
尺度	1:25　図面番号
会社名	
事業者名	入善町